

3 本年度の重点施策 【生徒の力を伸ばす学校づくり】

(1) 学習指導の充実と学力向上

①「金ヶ瀬中学校授業の3つの約束と学習の3つの心得」、「家庭学習の手引き」をもとに、学びの基礎の育成と並びに、生徒の学びの構え（型）を強化する。

②県教委の「5つの提言」、大河原町学力向上3本の矢をもとに、生徒の育成を図ると共に、分かる授業の工夫を重ね、教師の授業力向上と共に生徒の学力向上を目指す。

③校内研修を充実させ、個や集団の学びを深め・高め合わせるための表現活動を取り入れた授業づ

くりを通して確かな学力を育み、教科目標を達成する。

④各種学力調査、考査等の結果を分析し、指導の検証・改善を行う。

⑤朝学習により、既習事項の復習を行い、基礎基本の確実な定着を図る。

⑥朝読書の推進と暗唱読本「寿限無」活用、学校図書室との連携を工夫し、読書活動の充実を図る。

⑦ICT機器活用による授業づくりとペッパー君活用によるプログラミング学習の推進。

(2) 積極的な生徒指導と心の教育の充実

①家庭との連携を図りながら生徒理解を深めて個に応じたきめ細かな指導を行い、個のよさを伸ば

し、社会的資質や行動力を高め、将来の社会生活において自己実現できる資質・能力を育てる。

②学校の教育活動全体を通して教職員が組織的に計画的な指導を行うとともに、望ましい人間関係

をつくる学級・学年経営を進めることで生徒の自己肯定感を高めさせる。

③定期教育相談やチャンス相談の機会を生かして共感的な生徒理解に努めるとともに、SCやSSW、心のケアハウスとの連携を図った教育相談体制をなお一層強める。

④いじめや問題行動の未然防止及び早期発見、早期解決に不断なく努める。

⑤「環境が人をつくる」という理念のもと、季節感や潤い、励みを与える廊下経営や教室等の掲示

物の工夫により、心の安定を図る。また、校舎内外の清掃・美化活動を徹底させることで校舎や

施設を大切に作る心情を育てる。

⑥町組織や外部と連携した指導・支援の充実を図る。

(3) 夢を育み志に高める指導の充実

①地域の教育資源を活用し、目的を明確にした体験学習を計画的に実施し、達成感や成就感を味わ

わせることで生徒の自己有用感を高め、よりよく生きようとする志に高める。

②金未来隊と連携した体験活動や地域伝統芸能体験，ボランティア活動などを通じて，地域住民にかかわり，社会の中で果たすことができる役割に気付かせ，自己の生き方について主体的に求めていく態度を育てる。

③今学習していることが将来どのように役立つのか気付かせるような教科学習，特別活動，道徳，

総合的な学習の時間の指導を充実させるとともに相互に関連付けた指導を追究する。

(4) 保健・安全指導の充実

①教科体育，部活動等を通して生徒の体力増進と運動能力の向上を図る。

②健康診断，健康指導を通して疾病の完全治療を促進させるとともに，口腔，喫煙，薬物，性，命

に関する指導を充実させ，自己の健康促進及び健康管理能力を高める。

③安全教育，防災教育を充実させ，生徒の危険予見能力を高める。

④校舎内外の安全点検と施設設備の維持管理に最大の注意を払い，事故の未然防止に努める。

⑤地域医療と連携した保健指導を行うことで，地域の一員として地域を支えていこうとする心構えを育てる。

(5) 特別支援教育の充実

①特別に支援を必要とする生徒の自立や社会参加に向けて特別支援コーディネーターを中心として

生徒の特徴を的確に把握し，情報を共有し，組織的に対応する。

②障害についての理解を深め，個に応じた適切な指導法を知るための研修を充実させる。

③個別の指導計画に基づいて，家庭・関係諸団体との連携を図りながら必要な支援を行う。

④教職員全員でインクルーシブ教育を推進すると共に合理的配慮について十分に留意する。